



うえき



平成25年

8

月号

第39号

発行：植木町合併特例区協議会 熊本市北区植木町岩野 238-1 ☎ 272-1111

ホームページ：<http://www.uekimachitokureiku.hinokuni-net.jp/>



写真は植木中央幼稚園の七夕風景

七夕に願いをこめて！

第七回 合併特例区協議会 臨時会

6月19日、植木町合併特例区長の給料の臨時特例に関する規則について協議しました。平成25年7月1日から平成26年3月31日までの期間、給料月額を10%減額するという特例規則について原案通り同意しました。

第八回 合併特例区協議会 臨時会

6月26日、植木町合併特例区協議会の構成員の報酬の臨時特例に関する規則について協議しました。平成25年7月1日から平成26年3月31日までの期間、報酬を7.1%減額する特例規則について原案通り同意しました。

第九回 合併特例区協議会

7月5日報告4件について審議しました。主な内容は次の通りです。

○植木地域農産物の駅(仮称)の進捗状況が明示されました。

*敷地面積 約8500㎡ *施設規模 総面積約800㎡
想定される導入施設例：販売所、レストラン、加工所、作業所、
管理事務所、トイレ等

*整備完了までの想定スケジュール

25年度は、用地購入、基本計画の策定、検討委員会設置等を予定。その後、建築基本施設設計、建築工事などを経て、27年度オープン予定。

本計画通り着実に実行されることを注視していきます。他3件についても原案通り承認しました。

部会活動報告

福祉教育部会

障がいのある方に寄り添って

6月7日、北区管内にある障がい者施設を利用するための条件・手続きなどについて福祉課より説明を受けました。施設には、グループホーム(対象・生活は自立しているが、困った時に支援が必要な方)、ケアホーム(入浴や食事などに介助が必要な方)、入所施設(入浴、排泄など生活全般に支援が必要な方)があります。通所施設については、就労に向けた訓練施設と、重度障がいの方が、入浴などの支援を受けて過ごす施設などがあります。障がい児については、訓練を行う通所施設があります。これらのサービスを利用するにあたり、昨年10月から指定相談支援事業所がその人にあつたサービスの調整などを行っております。まずは北区役所福祉課にご相談ください。

次に地元にある地域活動支援センター(通所施設)の「こまちの森」の活動について紹介がありました。この施設は、創作活動や生産活動の機会を提供し、自活に必要な訓練を実施、地域との交流・就労の相談など利用者の方への支援がなされています。障がいのある方々を温かく見守り、育みあつた地域・社会づくりが求められています。



▲「こまちの森」

コミュニティ部会

7・12水害から学ぶ

部会は6月19日に開催し、①平成25年度北区役所水防態勢について②合志川の河道掘削についての2件について事務局から説明を受けました。

北区役所の水防態勢は、昨年の九州北部豪雨災害を受け、警報が発令され災害発生への恐れが高い段階について、昨年より2名増員し10名の態勢をとるなど、人員の増強が図られています。

また、白川と合志川に大音量サイレンを設置して避難勧告等が発令された場合に、流域の住民の方にサイレンにより危険をお知らせして避難を促す対策がとられています。

合志川には、宝田橋付近と河川公園の2箇所に設置され7月上旬から運用されています。

部会では、北区の水防態勢について消防団とも連携を深めて、非常時に迅速な対応が出来るよう体制強化に努めて欲しいとの意見がありました。



▲河川公園に設置されたサイレン

地域振興部会

菊池川水系 合志川改修事業

部会は7月8日、合志川の河道内掘削工事の現地を視察しました。合志川では、流下能力向上のため、土砂掘削が行われています。

これは、昨年の7・12大水害がこれまでの河川整備基本方針を越える規模のものであったことから甚大な被害が発生したことを踏まえ、国の緊急対策事業として行われているものです。

現在、平井橋(植木町平井)から佐野橋(菊池市泗水町)区間の土砂掘削が始まっており、約11万m³の掘削量になるとのことでした。

また、菊池川河川事務所より掘削土砂の受入地について、民間の方も対象に募集が行われましたが、受入希望時期・発生土種類・搬入路の確保などの条件が整わず、受入先が不足している状況です。そこで、受入要件を一部変更し、第2回受入地の募集が行われています。(3頁参照)

部会として、今後この事業の進捗状況を見守り、5年間で終了し、下流域の平井橋から伊知坊橋下流の早期工事着手への取り組みを期待するものです。



▲掘削工事現場

【校区自治協トークpart9(山東校区)】

校区の代表の皆様の声を聞きたいと幸山市長が直接各校区に出向いて話し合いをする「校区自治協トーク」が開催されています。最終回は、1月25日山東校区での意見交換の内容をお知らせします。

Q) 植木町は熊本市と合併して2年、政令市になって1年になるうとしているが、植木町市民にとって本当にプラスとなったのか。これまで植木町市民のために、行政としてどのような事業計画をし、実施したのか、具体的に説明していただきたい。

A) 政令市に対する期待が大きかったから、様々な苦渋の決断をしていただいたのだと思う。その期待にしっかり応えていかなければならないと思っている。基本は、合併の際にした約束、新市基本計画を着実に実施していくことが大事である。

その各項目は順調に進んでいる。区役所を植木に設置したこと、今藤工業団地の建設、区画整理事業、上下水道整備事業など、植木病院についても診療の拡充を行った。

ただ、役場の時代と比較すると、きめ細かさといった点で、なかなか行き届かないところもあるかと思うが、率直にご指摘いただきたい。

Q) 3号線の渋滞について、特に平田機工前などは終日渋滞している。渋滞解消の対策をお願いしたい。農産物の駅も平田機工周辺に建設予定と聞くので心配である。

A) 3号線の渋滞対策については、まずは植木バイパスを早急に整備することであるが、208号から投刀塚線までは整備したので、その先をいかに進めるかが課題である。

ここにきて国の動きに変化があり、大型補正の話もあるので、少しでも事業が早く進むように予算を引っ張ってこれるように努力したい。

さらに、3号線渋滞対策に期待できると考えているのは、北熊本スマートインターである。これが完成すれば、高速に乗りやすくなるので、多少分散効果が期待できるのではないかと考えている。こちらもしっかり進めてまいりたい。

他9件については、市ホームページに掲載中です。

Q) 山東校区のシンボルとして、横山という山がある。その麓からの湧水は名水百選にも選ばれて、小野小町が産湯をつかったという1200年の歴史もある。ホテルの里としても整備されており、古墳や珍しい岩もある。一時は荒れていたが、桜や紅葉の植樹を行い、毎年、樹木の伐採もしている。熊本市から小野の泉水公園までバスも来ていて交通の便もよいので、公園化し、展望台の設置などしていただければと思う。

A) 現在、市としてやっているのは、田原坂や小野泉水公園を熊本の観光スポットとして情報発信を一生懸命やっている。ホームページ観光情報サイト「満遊くまもと」に載せたり、観光専門誌、情報誌、雑誌、新聞などで紹介したり、まずやれることとして、そういったことに力を入れている。公園化については、今後の参考にさせていただきたい。

北区では、まちづくりビジョンを「す〜と住みたいわがまち北区」として、5つの基本方針を作成している。その中で、「地域資源の継承と活用」として、田原坂公園などの史跡や小野泉水公園などの自然環境を十分活かして、例えばウォークラリーをしたり、北区を知るバスツアーをしたり、まずは皆さんに北区を知ってもらうことを第一に考えている。

Q) 水道整備について、山東校区については平成28年度まで完成予定とのことだが、古閑地区はいつごろ整備されるのか。井戸水を飲料水として使用しているが、硝酸性窒素濃度が心配である。

A) 山東校区の古閑地区へは、一木配水場から石川地区を經由して給水することにしており、平成28年度の整備完了を目標に工事を進めている。

石川地区については、説明会が終了し平成25年度の工事を予定しており、古閑地区についてはその後になる。詳細な時期については現時点でお答えすることができないが、工事を行う前年度に説明会を行いたい。

硝酸性窒素濃度については、定期的に調査しており、基準値内ではあるが、やや高めであることは事実である。水道事業の全体の計画もあるが、水質の問題もあるので、注意する必要がある。

熊本市立植木病院「健康教室」のご案内

【内容】講演『胃がん・大腸がんの治療予防と今日の治療』

【講師】熊本市立植木病院 副院長 内野 良仁

【日時】8月22日(木) 受付 12時45分

講演 13時から(60分程度)

【場所】熊本市立植木病院 2階 会議室

当日受付(予約不要)。たくさんの参加をお待ちしています。講演後、看護師・栄養士への健康についての相談もお待ちしています。

お問い合わせは、熊本市立植木病院(電話096-273-2111)まで。

※定員無し、費用無料



建設発生土は必要ありませんか？

現在、合志川では、昨年7月出水規模の洪水からの外水氾濫を防止するため河道内掘削を実施しており、掘削により発生する建設発生土の受入先の募集を行っております。

【応募要件】平成26年2月28日まで

上記期間で埋め立て等の土地造成等を予定している、近隣地域に土地を所有あるいは賃借されている方

【応募期間及び方法】

(期間)平成26年2月28日まで

(必要書類)次の書類を郵送又は持ち込みにて提出して下さい。

- ①建設発生土「受入申込書」
- ②土地所有者の同意書
- ③埋立等の許可証の写し
- ④埋立位置を示した地図

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 菊池川河川事務所(電話0968-44-2171)

8月の各種相談

各種相談	相談日	時間	場所
植木ふれあい相談所	毎週木曜日	10:00 ~ 12:00	熊本市社会福祉協議会北区事務所
年金相談 * 予約制 272-6905	第4木曜日	10:00 ~ 15:00	北区役所 2階 会議室
行政相談	8月 8日(木)	13:30 ~ 15:30	北区役所 1階 相談室 104
巡回行政相談	8月22日(木)	10:00 ~ 12:00	植木公民館 植木分館
		13:30 ~ 15:30	植木公民館 小町若く遊館分館
人権相談	第1・第3木曜日	9:00 ~ 12:00	北区役所 1階 相談室 104

まちのわだい



▲5月31日 ニューゼaland訪問報告会(植木文化センター)
「植木町世界の夜明け調査団」



▲6月14日 平成25年度熊本市子どもフォーラム
(田底小学校にて)



▲6月16日 第33回Uekiもんマルシェ&第1回北区農産物の朝市(春季)植木地域 開催
(植木文化センター前にて)

まちのお知らせ

田原坂公園へ御影石製のベンチ1基の寄贈設置を頂きました。

寄贈いただいたのは、田原校区にお住まいの原田泰博様です。

設置場所は、遠来の観光客や慰霊で訪れる方が多い慰霊塔近くで、西南の役の戦跡が遠望できる場所です。



▲7月3日 おひざにだっこのおはなし会
(毎月第1・3水曜開催 植木図書館にて)

まちの行事予定

○8月 5日(月):第10回合併特例区協議会(傍聴可)

○8月 5日(月)

第29回 植木温泉納涼花火大会(午後8時~9時)

<場所:米塚橋下流にて>



○8月10日(土)

第41回植木町はってん祭(午後1時~9時半予定)

<場所:植木文化センター東側特設会場にて>

○8月25日(日):くまもと・みんなの川と海づくりデー

(合志川河川公園集合 午前7時~9時)

※予定は変更になることがあります。

●市県民税(普通徴収)第2期納期は、8月末までです!

編集後記

夏本番、各地で夏祭りが開催されています。植木町はってん祭も早いもので41回目を迎えています。合併により、この祭りに対する行政の支援も、合併特例区期間に限られています。本年は、将来を見据え祭りの内容も一部様変わりしています。これからのふるさとの夏祭りを住民が一緒になって考える機会とし、今年の祭りをしっかり盛り上げていきましょう。

牧野 光明